

## 優良賞

### 北海道のエゾシカ騒ぎ

任 立 込

REN LI DA

皆さん、野生のシカを見たことがありますか。もし突然皆さんの前に野生のシカが現れたら、どんな反応をしますか。私はその時驚いて、感動しました。

去年ある日、私は会社の友達と川釣りに行ったところ、2匹の親子シカが向かう岸の白樺林から出て来て、私たちを二、三分ぐらいじっと見続けた後、ゆっくりと林の中に戻って、姿が見えなくなりました。

「さすが北海道だ」と私は思わず感動しました。全ての山々が緑色に覆われ、春には桜、秋には紅葉、一年中いつも美しい絵はがきのような景色を見せてくれます。私の古里は海に近いのですが、森が少ないのです。野生動物と言え、ウサギとタヌキしかいません。近年、海岸に工業団地、ゴルフ場等がどんどん建てられて、市民の生活は裕福になりつつあると同時に、自然との距離がますます遠ざかっていく。結果、水と空気の汚染問題は深刻になりました。今回、野生のシカが悠然と自分の前に現れ、感動でたまりませんでした。

日本では、かつて経済成長期に、川が汚染されたり、森林が乱伐されたりした事件がよくあったと同僚から聞きました。当事、エゾシカの姿も滅多に見当たらなかったようです。いま、北海道の自然環境の回復とともに、シカが年々増えつつあり、シカによって起きた食害問

題も各地から殺到しました。今年、シカ駆除作戦に自衛隊のヘリコプターも出動しました。軍隊を動員することは、中国人にとって、とても想像できないことから、私たちは冗談半分で「北海道のエゾシカ騒ぎ」と呼びます。

実は、私はエゾシカが邪魔者とは思わず、むしろ、北海道の皆さんが大自然とやさしくつきあうため贈られたご褒美だと思います。中国では、シカは縁起のいい動物であり、経済価値の高い動物でもあります。北海道でもシカの関連商品の開発と宣伝にもっと力を入れてほしいです。そして、野生動物観察ツアー、ハンターとのシカ狩ツアーも設ければ、北海道の魅力がさらに世界中にPRできるでしょう。

日本に来てから、この2年間、毎年春に中国内陸からの黄砂が北海道まで飛んできました。今年も、環境にとっても敏感なシカに迷惑をかけないように、願いながら、自然保護の大切さを体で感じさせました。私たち実習生は仕事での整理整頓と普段のゴミ分別等習慣をちゃんと身につけ、帰国したら、周りの人々に伝えようと考えています。帰国したら、私たち一人一人は緑の種のように祖国の大地に広く播いていき、力強い芽が出て、必ずいつか立派な大木になるよう努力したいです。私たちの郷も美しい北海道のように青空と緑に恵まれて、若く、きれいに変わって来ると思います。

区	分	技能実習2号
国	籍	中国
職	種	加熱性水産加工食品製造業
実習実施機関		株式会社北海道村
監理団体		道北中小企業協同組合